

QCサークル東海支部 愛知地区

第11次 中期活動計画 (2024年～2026年)

～ 全役員・幹事意思統一、理解を深めるための骨子 ～

1. これまでの地区活動の振り返り
2. 「第11次 中期活動計画」の策定にあたって必要性と方向付け
3. 「第11次 中期活動計画」策定に向けた組織とスケジュール
4. 「第11次 中期活動計画」の骨子
5. 「第11次 中期活動計画」

QCサークル東海支部 愛知地区

特命委員会

中期活動計画策定W/G

2024年 3月 1日

(1)地区長担当会社の系譜と中期活動ビジョン変遷

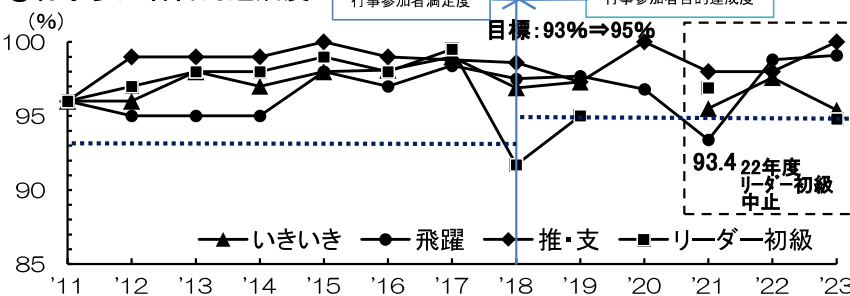
1993年度から東海支部より分離・独立し愛知地区としての活動を開始し、分離・独立した初年度から『中期活動計画』を策定して活動を継続。

活動時期	地区長会社	中期活動ビジョン	目標項目
第1次 1993～	アラコ NTT 豊田合成 アイシンエダブリュ	QCサークル活動を継続したい！という「リーダー満足度」を全国No.1に向上させる	リーダー満足度
第2次 1997～	アイホン 小島プレス工業 アイシン機工	経営トップの支援を得て、「QCサークル活動を続けたい」という勉強と感動を与える活動をめざす	リーダー満足度
第3次 2000～	アマダマシックス 岩田食品 愛三工業	豊かな感性と創造性を発揮し、職場の課題を達成する事の喜びを味わえる、変動に強いサークル活動をめざす	問題解決件数
第4次 2003～	中央発條 東海理化 豊田合成	自信と活気に満ちあふれ「皆が認めるQCサークル活動」を広める	参加企業数
第5次 2006～	オーエスジー アイシンエダブリュ アイホン	愛知発！全国No.1の「行事参加企業・団体数」の拡大へ再チャレンジする	参加企業数
第6次 2009～	アイシン機工 小島プレス工業 トヨタ紡織	愛知発！QCサークル活動を通じて「変化に強い職場づくりに寄与する」ことを目指す	管理者支援度
第7次 2012～	アイシン高丘 愛三工業 アイシンイーアイ	QCサークル活動を通して「基本理念に立ち返り、働き甲斐のある明るい職場」をめざす	行事参加者満足度 初参加企業数 幹事満足度
第8次 2015～	東海理化 豊田合成 オーエスジー	“愛と知”を結集し、より多くのお客様に“喜びと感動”を提供する	行事参加者満足度 初参加企業数 幹事満足度
第9次 2018～	フタバ産業 アイシンエダブリュ マルヤス工業	愛知地区の魅力を高め、お客様に喜びと感動を提供しよう！	行事参加者目的達成度 初参加企業数 幹事満足度
第10次 2021～	アイシン機工 小島プレス工業 トヨタ紡織	QCサークル活動(小集団改善活動)を通じて人を育て、職場を良くする「仲間」をつくらう	行事参加者目的達成者率 初参加企業数 幹事目的達成度

※社名の敬称略

(2)中期活動計画の達成状況

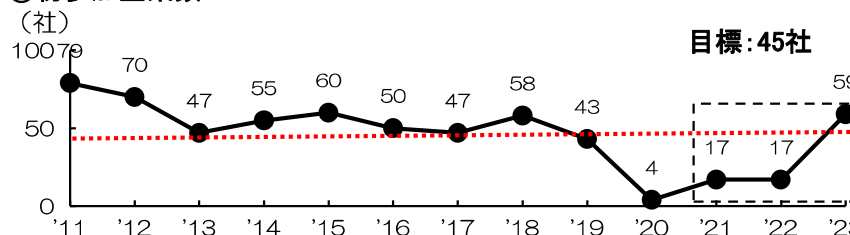
①行事参加者目的達成度



①-1
21年度 飛躍成果大会→93.4%
【オンライン聴講のみでの開催】
会場聴講に比べ発表内容が確認し易い、
全事例の聴講が可能等の好評価は
あるものの発表大会会場の空気感を
感じたかった等臨場感の有る
聴講要望が多くあった

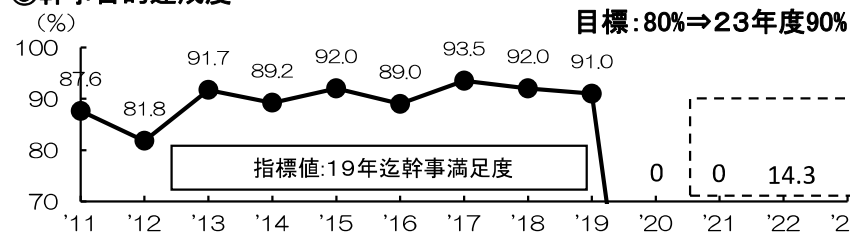
①-2
23年度 リーダー初級研修→94.8%
研修がキリがタイト
研修会場(和室)に対する不満

②初参加企業数



②21年度22年度はコロナ渦での
行事運営もあり普及拡大活動が
停滞し目標未達
23年度はコロナ5類移行により
コロナ前参加企業の戻り効果もあり
目標達成

③幹事目的達成度



③幹事目的達成度
コロナ影響で行事開催縮小となり
行事役割担当が計画通り行えず
自己成長課題が残り
幹事目的達成未達となった

(3)

QCサークル東海支部愛知地区

第10次 中期活動実績 <2021年度～2023年度>

第10次計画当初目標値比

作成 2024年3月1日

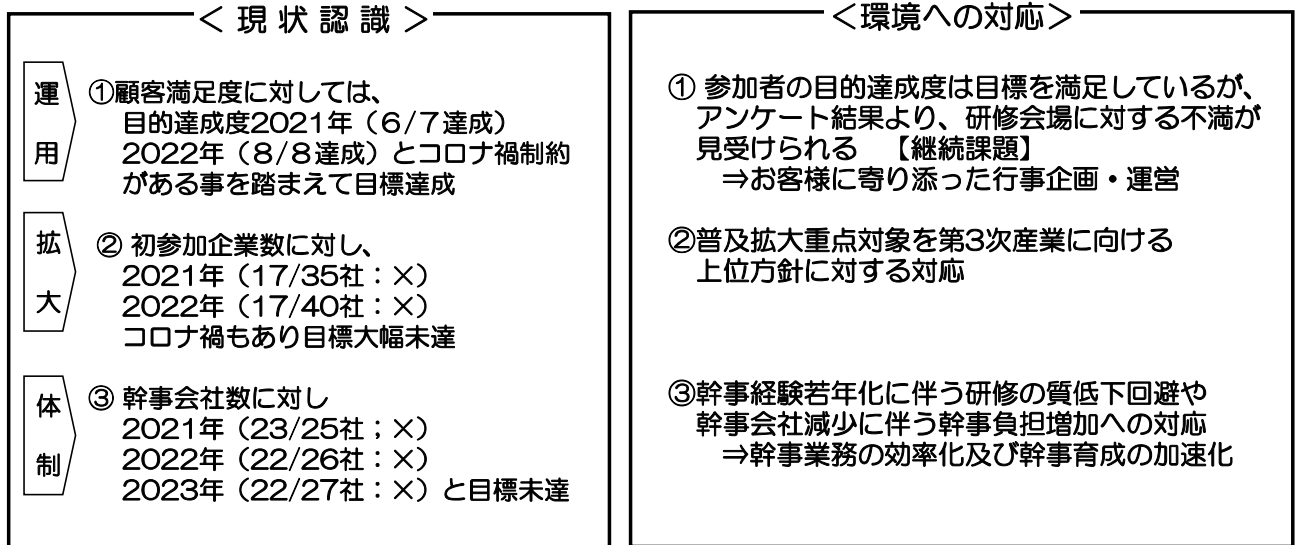
中期活動計画策定W/G

活動方針と管理目標	中期課題展開(重点施策案)	主担当
<p>1. 広くお客様の声を聴き、新たな価値創造と 'うれしさ'の提供を図る【行事の質向上】</p> <p>2023年度 当初目標 ⇒ 行事参加者目的達成度 95%以上維持 (行事毎個別)</p>	<p>(1) 環境変化に対応した行事構成 【特命主導⇒活性化行事WGに案策定要請】</p> <p>①行事開催形態の再構築 (with コロナ)</p> <p>②行事プログラムの見直し・改編</p> <p>(2) 発表大会の革新 【特命主導⇒活性化行事WGに案策定要請】</p> <p>①新たな発表大会スタイルの創出</p> <p>②発表大会スタイルに応じた称賛方法の検討</p> <p>③事例のストーリー(課題達成・施策実行等)に対応できる審査表の策定 【活性化幹事WG】</p> <p>(3) 研修会の体系化 【活性化行事WG】</p> <p>①研修会・新コースの立ち上げ…課題達成入門コース(仮称)</p> <p>②研修会カリキュラムの精査と体系化</p>	<p>特命委員会</p> <p>活性化委員会 行事W/G 幹事W/G</p>
<p>2. QCサークル活動(小集団改善活動)の目的を再認識し、 多様化する活動への支援と展開を図る 【参加企業の拡大】</p> <p>2023年度 当初目標 ⇒ 参加企業数 230社/年</p>	<p>(1) 業種・職種の垣根を超えた仲間づくり 【特命委員会⇒普及拡大委員会に協力要請】</p> <p>①規模を問わない新規企業への理解活動 (QCサークル活動のうれしさをPR)</p> <p>②全業種へのアプローチ (愛知地区のホームページの活用)</p> <p>(2) QCサークル活動(小集団改善活動) 活性化促進支援活動</p> <p>①QCサークル活動(小集団改善活動)導入まもない企業への支援(誘導)活動 【特命委員会】 (企業代表者がやってみたくて思っている企業、やり始めたが上手く実施できていない企業)</p> <p>②事・販・サ部門へのQCサークル(小集団改善活動)の推進策の検討</p> <p>【特命委員会⇒普及拡大に協力要請】</p>	<p>普及拡大委員会</p> <p>特命委員会</p>
<p>3. 愛知地区の同志を募り、輪を広げる 【幹事会社の拡大】</p> <p>2023年度 当初目標 ⇒ 幹事会社数 27社以上 幹事目的達成者率 90%以上 (達成者/全幹事)</p>	<p>(1) 魅力を感じてもらおう機会の充実 【特命委員会】</p> <p>①経営者への有効性アピール…地区/企業代表者懇談会、支部/経営者フォーラム</p> <p>②幹事制度の見直し検討(初期は1名/社でも幹事会社になれる等幹事会社のハードルを下げる方策の検討)</p> <p>(2) 幹事への支援</p> <p>①業務改革による効率化促進 【特命委員会】</p> <p>②幹事育成トレーニングプログラムの充実と見える化促進</p>	<p>特命委員会</p> <p>ライン幹事研究会</p> <p>活性化委員会 幹事W/G</p>

管理区分	主担当	管理項目	2021年度			2022年度			2023年度			第10次ベスト	(参考)過去最高値			
			第10次目標値	'19年度実績	'20年度実績	当初目標値	実績	達成率	当初目標値	実績	達成率			当初目標値	実績	達成率
委員会 管理項目	行事W/G	① 行事参加者目的達成度	全ての行事で 95%以上	100% 11行事11達成	67% 3行事2達成	95%以上達成 行事率100%	対象7行事 6行事達成	86%	全ての行事で 95%以上	対象8行事 8行事達成	100%	全ての行事で 95%以上	対象9行事 8行事達成	89%	22年 100%	19年 100%
	幹事W/G	② 幹事目的達成者率 (達成者/全幹事)	90.0%	-	-	70%以上	0%	0%	80%以上	14%	-	90%以上	7.1%	-	22年 14%	21年度改訂
	普及拡大	③ 行事参加企業数 (下段のべ数)	230社 (640社)	227社 (636社)	56社 (96社)	190社 (500社)	109社 (226社)	57% (45%)	210社 (570社)	132社 (312社)	63% (55%)	230社 (640社)	160社 (429社)	69% (67%)	22年 132社 22年 312社	07年 307社 11年 763社
愛知地区 管理項目	全役員・ 全幹事	④ 幹事会社数 (翌年期首)	27社以上	25社	24社	25社	23社	92%	26社	22社	84%	27社	22社	81%	22年 24社	17年 27社
		⑤ 初参加企業数 (毎年)	45社	43社	4社	35社	17社	48%	40社	17社	43%	45社	59社	131%	21.22年 17社	05年 100社
		⑥ 行事参加人数	4,120名	4,120名	377名	2,890名	1,227名	42%	3,700名	2,070名	56%	4,120名	2,897名	70%	22年 2,070名	97年 5,288名
[参考項目]	特命委員会	⑦ 参加企業満足度	受講者派遣企業が受講者の成長を確認するタイミングの時間差が有るため評価困難													
		⑧ 幹事会社満足度	満足度の数値評価は困難。企業代表者懇談会等の場でのヒアリング確認で対応													

2 「第11次 中期活動計画（3年ビジョン）」の策定にあたって必要性と方向付け

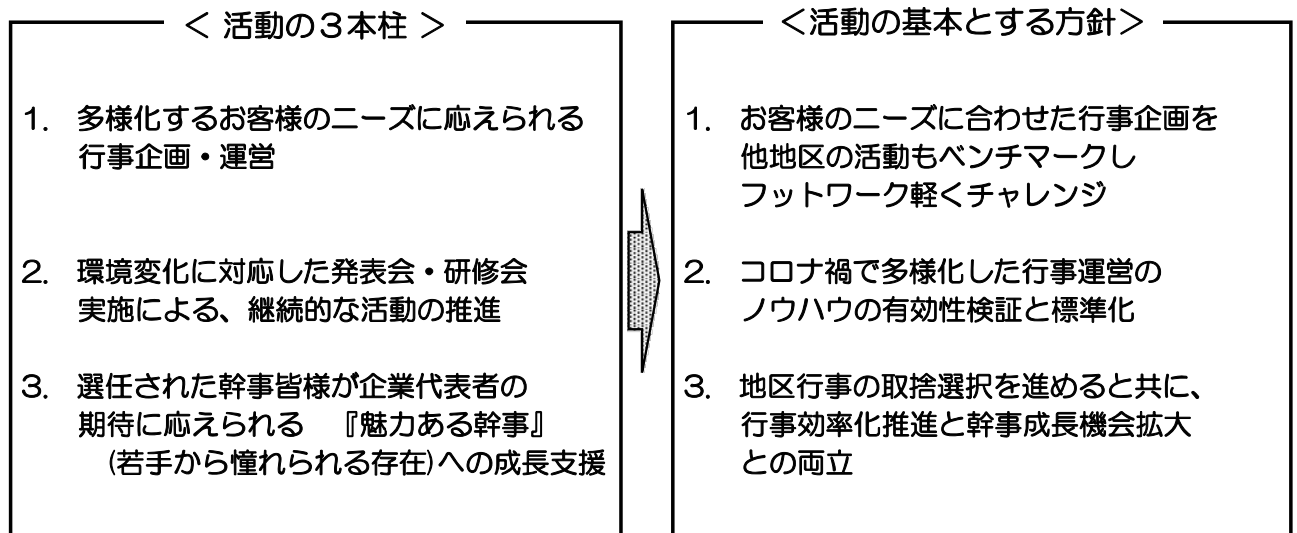
(1) 策定の必要性



< 必要性 >

行事参加企業の小集団改善活動活性化と、幹事の成長に向けた人材育成に取り組み、
広く交流を促進することで学びあえる仲間の輪を広げ、
お客様に寄り添える活動を目指す

(2) 策定の方向づけ



< 方向づけ >

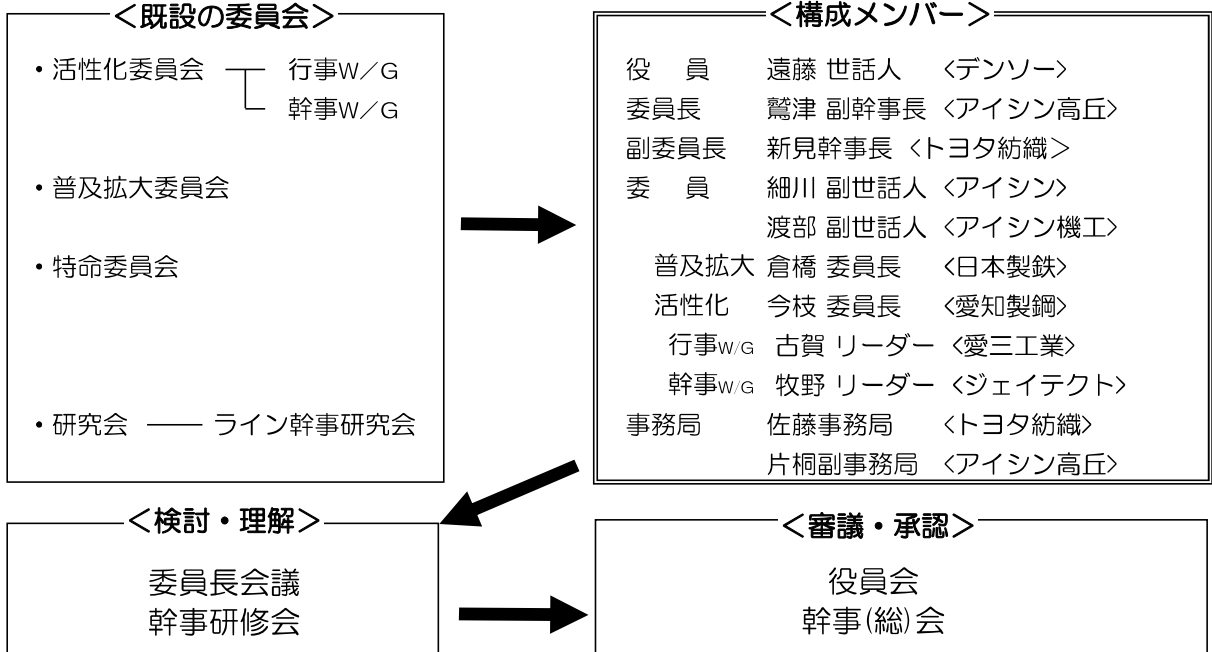
行事参加者と幹事の能力向上・自己実現と、企業の体質改善・発展に
寄与する重要な活動として、愛知地区で蓄積されたノウハウをベースに、
幅広い分野で活用される機会を提供する

3 「第11次 中期活動計画」 策定に向けた組織とスケジュール

2024年2月2日

(1) 策定活動の組織づくり

中期活動計画策定 W/G



(2) 策定活動のスケジュール

① 基本的な進め方

- 基本理念に立ち返った活動を、東海支部の「中期ビジョン」をふまえて進める。
- 第10次中期活動計画の進捗状況と環境変化をふまえ、方向づけを行う。
- お客様目線に立った現状課題整理を行い中期活動計画を立案する。

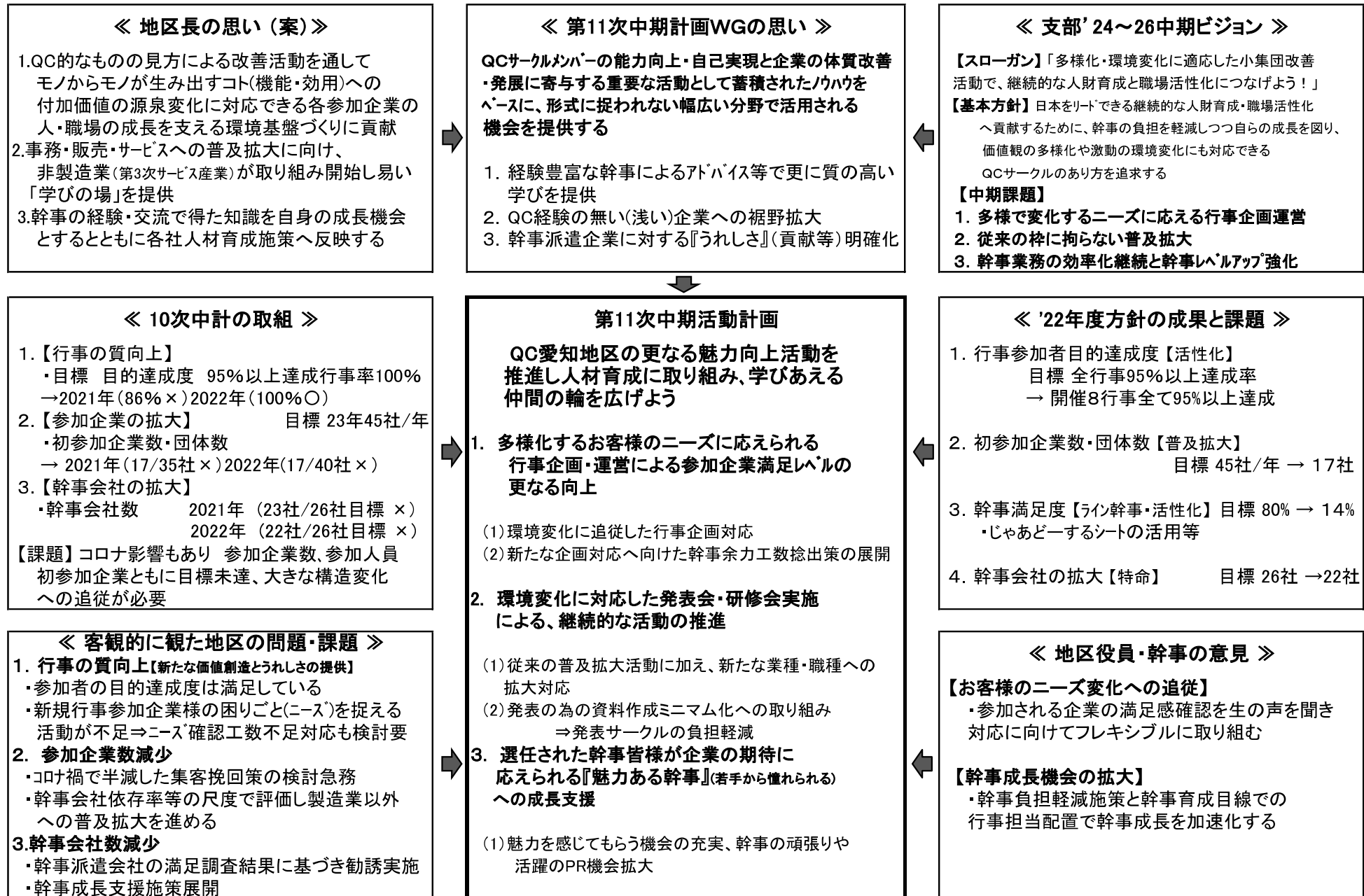
② スケジュール

計画...○ □ 実績...● ■ →

活動項目	スケジュール	'23/3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	'24/1月	2月
① 幹事総会 (口...幹事会)		●15	■11	■30		【提案①】 ■18	【提案②】 ■30			●1【審議】 【承認】	■7		■2
② 役員会		●1					●2		【提案③】 ●13 【承認】				【承認】 ●26
③ 中期活動計画策定W/G (口...特命委員会)			●14	●16		●7	●10		●29		○22		
④ 活動スケジュール作成		■							9/29会合にて中期計画完成 11/22予定の会合は中止				
⑤ 第10次 振り返り 必要性と方向付け検討	
⑥ 第11次中期計画骨子作成		
⑦ 役員、委員長の意見まとめ			
⑧ 第11次 中計の原案作成			
⑨ 意見吸上げ (役員検討会・幹事研修会)			
⑩ 提案～審議～承認						●7/18 提案①	●8/30 提案②		●10/13 提案③→役員会	●12/7 審議		★11/26 承認	
⑪ 2024年度方針への織込み									●10/13役員会承認	●11/1幹事総会承認			

4 第11次 中期活動計画の骨子

作成 2023年10月13日



活動方針と管理目標	中期課題展開(重点施策)	担当委員会
1. 多様化するお客様のニーズに応えられる 行事企画・運営による参加企業満足レベルの 更なる向上 2026年度 目標 ⇒ 参加者目的達成度 95%以上達成行事率100%	(1) 環境変化に追従した行事企画対応 ①感染症拡大時(パンデミック級除く)でも対応できる研修カリキュラム設定 ②研修環境の更なる向上(受講アンケート研修会場不満解消)を織り込んだ行事運営実施	特命委員会
	(2) 新たな企画対応へ向けた幹事余力工数捻出策の展開 ①新任幹事の早期戦力化に向けた育成施策実施 ②行事対応工数ミニマム化による新たな企画ニーズ調査と検討時間の確保 ③行事担当幹事・正副地区長会社負担軽減施策の推進	活性化幹事W/G 特命委員会 特命委員会 活性化行事W/G
2. 環境変化に対応した発表会・研修会実施による、 継続的な活動の推進 2026年度 目標 ⇒ 参加企業数 190社/年	(1) 従来の普及拡大活動に加え、新たな業種・職種への拡大対応 ①Cランク以下参加企業・団体へのヒアリング実施とその結果に基づく行事企画改訂 ②本部・支部と連携した製造分野以外団体情報を起点にした普及拡大活動推進 ③地区行事未参加企業・団体への参加勧誘諸施策の展開による裾野拡大	普及拡大委員会 活性化行事W/G 普及拡大委員会 普及拡大委員会
	(2) 発表の為に資料作成ミニマム化への取り組み⇒発表サークルの負担軽減 ①発表大会資料華美化が抑制できるしくみづくり ②運営事例作成の手間を最低限化できる標準の検討	特命委員会 活性化行事W/G
3. 選任された幹事皆様が企業の期待に応えられる 『魅力ある幹事(若手から憧れられる)』への成長支援 2026年度 目標 ⇒ 幹事会社数 22社以上 幹事満足度 90%以上	(1) 魅力感じてもらう機会の充実、幹事の頑張りや活躍のPR機会拡大 ①経営者への有効性アピール…地区/企業代表者懇談会、支部/経営者フォーラム ②幹事本人任せにしない幹事成長課題設定と幹事派遣会社上司へのPR活動実施 ③ライン幹事研究会(相互交流)で得た成果の自社(自部署)展開活発化 ④幹事会社制度設定による仲間拡大(派遣幹事人数、地区長会社担当有無・行事担当免除等ルール設定)	特命委員会 特命委員会 ライン幹事研究会 特命委員会

管理項目	担当	第10次 目標値	'22年度 実績	'23年度 実績	24年度			25年度			26年度			(参考) 過去最高値
					目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率	
① 参加者目的達成度 (95%以上達成行事率)	行事W/G	100%	100%	89%	100%		-	100%		-	100%		-	19年 100%
② 行事参加人数	全員	4,120人	2,070人	2,897人	2,800人			2,900人			3,000人			97年 5,288名
③ 行事参加企業数 (下段 参考値のべ数)	普及拡大	230社 (640社)	132社 (312社)	160社 (429社)	170社 (440社)			180社 (450社)			190社 (460社)			07年 307社 11年 763社
④ 初参加企業数(毎年)	普及拡大	45社	17社	59社	35社			35社			35社			05年 100社
⑤ 幹事満足度(24年度から見直し)	幹事W/G	-	-	86%	90%以上		-	90%以上		-	90%以上		-	15年 92%
⑥ 幹事会社数(年度末)	特命	27社以上	22社	21社	21社			21社			22社			17年 27社